



アサヒビール

大山崎山荘美術館

PRESS RELEASE

ASAHI BEER OYAMAZAKI VILLA MUSEUM OF ART 〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 TEL 075-957-2364

2020年2月18日

「生誕130年 河井寛次郎展 —山本爲三郎コレクションより」 開催のお知らせ

アサヒビール大山崎山荘美術館(所在地 京都府乙訓郡大山崎町 館長 田中晃^{あきら})は、2020年3月20日(金・祝)から6月14日(日)まで、河井寛次郎(1890 - 1966)の生誕130年を記念し、企画展「生誕130年 河井寛次郎展 —山本爲三郎コレクションより」を開催いたします。

1920年、京都の五条坂に窯を求めて「鐘溪窯^{しょうけいよう}」と命名し、以来、河井は同地を拠点に活躍しました。中国や朝鮮の古作にならった精妙な作品を発表した初期を経て、柳宗悦(1889 - 1961)らと民藝運動を創始し、生活に根ざしたうつわを追求するようになります。戦後は、既存の概念にとらわれない自由な作風に転じていきました。没後半世紀以上が経過する現在もなお、河井の手がけた多彩な作品は私たちを魅了しつづけています。

民藝運動の支援者であったアサヒビール初代社長山本爲三郎(1893 - 1966)は、生涯にわたり河井と親交をもちました。本展では、山本家から当館に寄贈され、開館以来当館所蔵品の軸である山本爲三郎コレクションを中心に、初期から晩年まで、河井寛次郎の貴重な作品約110点を一挙に公開します。

関連イベントとして、鷺珠江氏^{さぎ}(河井寛次郎記念館学芸員)による講演会「祖父・河井寛次郎のこと」を開催いたします。また、会期中限定で、色彩豊かな河井の作品をイメージした、本展特製オリジナルスイーツ(協力:リーガロイヤルホテル京都)を提供いたします。

【本展に関するお問い合わせ先】

アサヒビール大山崎山荘美術館 TEL 075-957-2364 FAX 075-957-3126

広報担当 : 岩本 彰^{いわもと あきら} 池田 恵子^{いけだ けいこ} 担当学芸員 : 川井 遊木^{かわい ゆうき}

【 開催要項 】

展覧会名： 生誕130年 河井寛次郎展 —山本爲三郎コレクションより

会 期： 2020年3月20日(金・祝) - 6月14日(日)

休 館 日： 月曜(ただし、5/4は開館)

開館時間： 10:00 - 17:00(最終入館 16:30)

会 場： アサヒビール大山崎山荘美術館
〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3
JR山崎駅または阪急大山崎駅より徒歩約10分
TEL:075-957-3123(総合案内) <https://www.asahibeer-oyamazaki.com>

主 催： アサヒビール大山崎山荘美術館

後 援： 京都府、大山崎町、大山崎町教育委員会、京都新聞、読売新聞京都総局、朝日新聞京都総局、
毎日新聞京都支局、産経新聞社京都総局、中日新聞京都支局、エフエム京都

入 館 料： 一般900円(800円)、高大生500円(400円)、中学生以下無料、障害者手帳お持ちの方300円
※()内は 20名様以上の団体の場合

作品点数： 約110点

【 会期中のイベント 】

■ 講演会「祖父・河井寛次郎のこと」

講 師： 鷺 珠江 氏 (河井寛次郎記念館学芸員)

日 時： 2020年4月19日(日) 14:30 - 16:00

定 員： 50名、要申込(先着順)

会 場： 当館展示室

参 加 費： 無料、ただし美術館入館料は別途必要

申込方法： 返信可能なFAXまたは往復はがきで (1)参加者全員分の氏名
以下、代表者のみ、(2)住所(3)電話番号(4)FAX番号 をご記入のうえ「イベント係」まで
※FAX：075-957-3126

※申込は1回につき2名様まで

※対象は中学生以上

※往復はがきの場合は、2020年4月13日(月)必着

※電話・メールによる受付はいたしません

※定員に達し次第、当館ウェブサイトでお知らせいたします

■ ギャラリートーク

日 時： 本展覧会中の第2、第4土曜日 14:00 - 14:30

会 場： 当館展示室

内 容： 当館学芸員が展示の見どころを解説いたします

参 加 費： 無料、ただし美術館入館料は別途必要 ※事前申込不要

■ カフェ企画 河井寛次郎展特製スイーツ

内 容： リーガロイヤルホテル京都が考案した特製オリジナルスイーツを提供いたします

期 間： 展覧会会期中

場 所： 当館喫茶室

料 金： スイーツ単品 各570円
スイーツ・ドリンクセット 各970円(コーヒー／紅茶いずれかとセット)
※税込、美術館入館料は別途必要

協 力： リーガロイヤルホテル京都

①ガトー・ルージュ



《青磁釉辰砂差瓶》
1924年頃

1924年頃の作品《青磁釉辰砂差瓶》をイメージしたケーキです。フリーズドライのイチゴを練りこんだ焼き菓みに、イチゴのバタークリームをはさみました。つや出し用イチゴゼリーで表面をコーティング仕上げしています。少し酸味のある焼き菓子と、甘酸っぱいイチゴのクリームのバランスの良い味わいをお楽しみください。

②ガトー・トリコロール



《三色打釉碗》
1961年頃

1961年頃の作品《三色打釉碗》をイメージしたケーキです。スポンジケーキにオレンジとピスタチオのバタークリーム、ココアのスポンジをはさみ、アーモンド入りのキャラメルバタークリームでコーティングしました。各層ごとに変わる味の変化をお楽しみください。

企画展「生誕130年 河井寛次郎展 —山本爲三郎コレクションより」
広報用提供画像

①



《筒描花文額皿》1950年
アサヒビール大山崎山荘美術館蔵

②



《海鼠釉片口》1933年頃
アサヒビール大山崎山荘美術館蔵

③



《筒描花文鉢》1953年頃
アサヒビール大山崎山荘美術館蔵

④



《三色打釉手壺》1961年
アサヒビール大山崎山荘美術館蔵

本展覧会を紹介いただく場合に限り、作品画像データと読者プレゼント用招待券をご提供しています。ご希望の方は、下記用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスでお申し込みください。申請内容を確認後、広報担当者よりご連絡いたします

※個人のウェブ掲載や鑑賞等にはご利用できません

※画像データおよび招待券は、申請時の目的以外には使用しないでください

※掲載前に情報の確認をいたしますので、原稿もしくは校正の段階で当館広報宛にお送りください

※後日掲載紙・誌、録画メディアを2部当館広報宛にお送りください

※画像の使用にあたっては、担当者から送信いたします確認メールの注意事項(トリミング不可、文字乗せ不可等)を遵守願います



FAX: 075-957-3126

アサヒビール大山崎山荘美術館

企画展「生誕130年 河井寛次郎展 —山本爲三郎コレクションより」担当者 行き

作品画像データ および 読者プレゼント用招待券申込書

申込日 年 月 日

希望作品 (○印) ※前頁の 画像を参照	つつがきはなもんがくざら ①《筒描花文額皿》1950年 アサヒビール大山崎山荘美術館蔵 なまこゆうかたくち ②《海鼠釉片口》1933年頃 アサヒビール大山崎山荘美術館蔵 つつがきはなもんはち ③《筒描花文鉢》1953年頃 アサヒビール大山崎山荘美術館蔵 さんしきうちぐすりてつぽ ④《三色打釉手壺》1961年 アサヒビール大山崎山荘美術館蔵		
媒体名	※ウェブサイトの場合はURLも併記		
貴社名			
ご芳名			
ご住所	〒		
お電話番号	FAX番号		
発行部数	※ウェブサイトの場合は月間平均PV数	メールアドレス	
発行予定日	年 月 日		
読者用招待券 希望枚数	組 名様分(※5組10名様分まで)		